

“この冬休み一番の思い出②”

「塾の選抜生特訓会に参加したことです。レベルの高い人たちがたくさん集まり、その中でもレベルごとにクラス分けされ、とても充実した授業を受けることができました。私はSSクラスだったのですが、クラス中に難しい数学のテストで満点を取ってくる人や、問題を解くスピードがすごく速い人など、自分なんか比にならないくらい学力のある人ばかりで、たくさんの刺激を受けました。」

(4組)

「友達と都内で遊んだり、毎日健康に過ごせました。毎日沢山遊べて、心の息抜きができたので良かったです。特に鹿島神宮に行った時屋台が出ていて、コロナ禍になってから屋台とかを見るのが久しぶりで、とても楽しくて思い出に残って良かったです。」

(5組)

「大阪の祖母に会うために大阪に行き、おじいさんやおばあさんと楽しく年を越せたことや、母の兄貴(伯父さん)とともに大阪の神社の祭りに行っていたことなど、今回の大阪の旅が思い出深かったです。塾での選抜生の授業がとても楽しくて、数学がとても好きになったし、新しい知識が増えるのはとても楽しいことだと思いました。」

(4組)

「小学校が同じだった友達と久しぶりに会って遊んだことです。二人とも、『ずっと会うね!』とは言っていたものの、コロナ禍などいろいろ忙しくて会えていませんでした。だから、この冬休みで会うことができたのはとても嬉しかったです。様子や性格が変わっていて気が合わなかったらどうしようと少し不安もあったけれど、とっても楽しく、たくさんの元気をもらえました。」

(5組)

第二回確認テスト、令和4年1月31日(月)実施

厚切りジェイソン著「日本のみなさんにお伝えしたい48のWhy」(ぴあ株式会社)

「勉強するにも、やる気に波がある」

毎日やることを小さくすればいいかと。
 毎日20時間勉強→やる気が出ない日が多い
 毎日5分勉強→できない日はない
 自分にとって、
 バランスを考えていけば安定するはず。

「小さなことから、コツコツと」だよ。とにかくやる気が出ないというなら、毎日自分ができる時間を設定して、勉強することだ。そうすれば、続けられるはず。たった5分のことを、できない日なんてないもの。

